

令和7年度読書バリアフリー環境整備推進事業について

令和7年5月30日

鳥取県ライトハウス点字図書館

令和7年度 取組予定

これまで同様、（教育・福祉・医療）関係機関との連携・体制構築を目指し以下の取組を継続。

- ・公共図書館巡回・・・情報交換、協力体制の確認、催事等での住民への周知活動協力
- 次年度初回の図書館巡回は4月から5月中旬までに全19市町村図書館を実施予定
- （昨年度から各視覚障がい者支援センターとも連携して巡回を実施）

イベント

- ・教育機関・療育機関・支援団体・福祉施設への訪問・・・普及啓発、協力依頼
- ・体験会、研修会等 随時開催・実施依頼対応
- ・個人利用者へのフォロー 利用状況把握など
- ・製作ボランティア スキルアップ研修の開催
 - 新規音訳ボランティア養成研修の実施（東部で開催）
 - マルチメディアデイジー製作人材の育成
- ・マルチメディアデイジー普及ミニフォーラムの実施
- ・点字考案200年記念フォーラムの実施

機器の貸出し（施設・教育機関にお試し用貸出）

- ・鳥取県立総合療育センター（入所児童及び外来受診児に使用）
- ・国立病院機構鳥取医療センター（重症心身障害児（者）に使用）
- ・倉吉市立河北小学校特別支援学級（在籍児童に使用）

利用対象者の拡大

- ・知的障がい者へのアプローチ：近隣事業所と連携した取り組みの試行
- ・高齢者へのアプローチ
- 境港市民図書館と共催：出前による「聞く読書の体験会」（毎月第3木曜日に実施）

【取組のポイント・目標】

- ・利用当事者の方へのアプローチ
 - 利用対象者が参加するイベントなどに参加
- ・県民全体に対するアプローチ
 - 「アクセシブルな図書が図書館で借りられる」ことの周知
- ・製作ボランティアへのアプローチ
- ・マルチメディアデイジー図書普及・周知
- ・利用当事者への小・中・高・大学等の高等教育進学の際、切れ目のない継続的な支援が出来るよう（情報提供含めて）取り組む。